

総合計画審議会第6回小委員会（令和7年8月21日開催）の審議状況について

項 目	委員からの意見	対応方針
特に考慮が必要な情勢変化	・「外国人労働者や観光客の増加」と「緊迫化する国際情勢」は質が異なるので、内容を分け、国際情勢は（５）の経済情勢の項目へ含めてはどうか。	意見を踏まえ骨子（案）を修正
目指す姿の実現に向けた今後５年間の方向性	・「シン」と聞くと、「新しい」と思ってしまう。深化とか浸透とかが分かりやすく強調して伝えられたほうがよい。	意見を踏まえ骨子（案）を修正
目指す姿の実現に向けた今後５年間の方向性	・５つの柱の中の「安心して妊娠・出産し、子供・若者が健やかに育つ社会づくり」について、「妊娠・出産」ではなく婚姻率のほうが問題ではないか。また、妊娠・出産をしなければいけないというプレッシャーを感じるのでは、修正したほうがいいのか。	意見を踏まえ骨子（案）を修正
今後５年間で特に注力する重点項目	・強固な経済基盤の確立の中で、中小企業にとっての支援が見えにくい。また、「女性応援」を掲げているが、女性の創業支援というのは入らないのか。	改定素案に向けて検討
今後５年間で特に注力する重点項目	・自然災害対応が待ったなしの状況の中、避難所支援などが重点項目に入っていないが、どう考えているのか。	施策領域で取り組む
施策領域	・持続可能な集落対策として、空き家対策を盛り込むべきではないか。	改定素案に向けて検討
ビジョン体系図	・体系図の順番として、①基本理念→②目指す姿→③目指す姿に向けた考え方→④今後５年間の方向性（シン・ファミリーフレンドリー）となっているが、③は県がやるべき手法であり、間に入っているのは違和感がある。	意見を踏まえ骨子（案）を修正
その他	・ビジョンの内容や体系について、県民にもしっかりと理解してもらう必要がある。	策定後にしっかりと周知を図る